

○事業所名	放課後デイサービスあゆむ3			
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 20 日 ～ 令和 7 年 1 月 29 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	令和 7 年 1 月 22 日 ～ 令和 7 年 1 月 29 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 2 月 10 日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている 取り組み等	さらに充実を図るための取り組み等
1	子供一人ひとりに応じた個別支援や集団支援が行えている。	・障害特性・発達状況に応じた個別支援（視覚支援など）が来ている。 ・集団活動では、異年齢・異学校の子供との活動を通して、ルールやコミュニケーション力の習得に取り組んでいる。	・子供同士の関わりを大事にし、社会性を育んでいけるよう支援に取り組んでいく。
2	子供の希望（やりたい事・好きなこと）を行事予定に反映したり、個別に取り組んでいる。	・料理・工作・外出活動など、本人が希望されることを通して、手順書（本人の能力に合わせる）を使用し、自分で出来る力を育てている。	・引き続き、本人の選択・ニーズに応じていけるように支援を行っていく。
3	保護者・学校・相談支援事業所などの関係機関との連携が出来ている。	・家庭での困りごとに対しては、相談に応じたり、学校とは、連携会を行ったり連絡を取りながら改善策に取り組んでいる。	・保護者との面談の時間を充実させ、学校との連携会を行うことで情報共有や共通理解を深めていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取り組みや工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラムや家族等の参加できる研修の場の提供および情報提供。	・保護者に対する研修のお知らせをしたり、年間1回の保護者研修会は開催出来ていますが、保護者に対するペアレントトレーニングは、実施できていない。	・保護者に対する研修等の内容を組み込めるよう話し合いを行い、実施に向けて取り組んでいく。
2	専門職による支援	・作業療法士・言語聴覚士・心理的支援などの直接支援が望まれるが、現実問題として出来ない。	・可能であれば人材確保に取り組んでいく。また、直接支援をしている指導員が研修を受け専門性につながる支援に取り組んでいく。
3			